

各位

一般社団法人茨城県建設業協会  
会 長 石 津 健 光  
[ 公 印 省 略 ]

建設業における新しい職域『建設ディレクター』活躍を実現する  
～建設業の 2024 年問題『労働時間の上限規制などの働き方改革』への解決策～  
講習会の開催について（ご案内）

さて、この度、標記講習会を下記の通り開催いたしますのでご案内させていただきます。  
お忙しいところ恐縮ですが積極的な参加につきご検討いただきたくお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和 4 年 10 月 17 日（月） 10：00～11：30（9：40～入室可能）
2. 方 法 オンライン（Zoom ミーティング）
3. 内 容 ①働き方改革が必要な理由
  - ・バックオフィス人材の必要性
  - ・現場代理人の業務軽減
  - ・本社と現場をつなぐ建設ディレクター②チャレンジ企業の特徴
  - ・適材適所の人材配置
  - ・新しいマネジメント手法
  - ・働き方のバリエーション③建設ディレクターの進め方
  - ・仕事の見える化と相互信頼
  - ・工事書類の標準化
  - ・チームで成果を上げる仕組み
4. 講 師 京都サンダー株式会社 田辺 直子 氏
5. 対 象 者 経営者・後継者・経営幹部 など
6. 申込方法 下記フォームまたは別紙の参加申込書よりお申し込み下さい。  
申込みフォーム <https://forms.gle/p5xFyzeXer9hRT3b6>  
（申込み期限：10月7日(金)迄）  
受講料無料（定員 100 名）  
申込者には開催前日までに URL 等(招待メール)を送信させていただきます。
7. 後 援 東日本建設業保証株式会社
8. 企 画 一般社団法人茨城県建設業協会人財開発委員会・建女ひばり会

【問合せ先】一般社団法人茨城県建設業協会 業務課

TEL：029-221-5126／FAX：029-225-1158／メール：gyoumuka@ibaken.or.jp

概要

いよいよ 2024 年 4 月より建設業でも労働時間の上限規制が適用され、これに伴い働き方改革の本格始動も待った無しとなっています。そこで長時間労働の解決策として提唱するのが、バックオフィスから現場を支援する「建設ディレクター」の活用です。現場代理人業務の半数を占めているのが工事書類の作成業務です。これらの書類作成を専門に担う建設ディレクターを配置することで、代理人の付帯業務の負担を軽減し、施工管理等のコア収益力向上が期待できる体制を整えます。さらに、建設ディレクターは、デジタル・コミュニケーションスキルを活用し、社内の見える化を推進する役目も担います。建設ディレクターという新しい職域の設置によりチームで働く組織づくりに成功し、2024 年対応をいち早く実現した事例をお伝えいたします。

別紙 茨城県建設業協会 業務課宛て（申込：10月7日まで）  
申込フォーム：<https://forms.gle/p5xFyzeXer9hRT3b6>  
FAX：029-225-1158

「建設業における新しい職域『建設ディレクター』活躍を実現する  
～建設業の2024年問題『労働時間の上限規制などの働き方改革』への解決策～」  
講習会 参加申込書

開催日：令和4年10月17日(月)

【企業情報】

商号	
住所	
TEL	
申込担当者	
メールアドレス	

【参加者情報】最低1名の入力必須です。

①	参加者氏名	
	メールアドレス	
②	参加者氏名	
	メールアドレス	
③	参加者氏名	
	メールアドレス	
④	参加者氏名	
	メールアドレス	
⑤	参加者氏名	
	メールアドレス	

【問合せ先】一般社団法人茨城県建設業協会 業務課

TEL：029-221-5126／FAX：029-225-1158／メール：gyoumuka@ibaken.or.jp